



清流

発行 〒861-4696 熊本県上益城郡甲佐町大字岩下194 甲佐町議会 ☎(096) 234-1111 編集 議会広報編集特別委員会

三目次三	決算の認定	2P
	条例の改正	3P
	これだけは聞いておきたいQ&A	4~5P
	4人が一般質問	6~9P
	陳情を採択	10P

甲佐町の歴史を懐かしむ写真 第4作

昔、原生木を内大臣から甲佐営林署へ搬送した森林軌道と機関車
(写真は宮内の緑川上流) (写真提供 森林管理局矢部事務所) 説明記事はP9~P10



軌道運材の主力は、自走するト
ロリーだった

トロリーを引く機関車の時期
は短かった(背景は、下豊内の
集落(昭和35年当時))



適正で、間違いはなかった

先の九月議会に町長は、昨年度の予算執行の結果を議会に報告し、これが妥当であったかの審議を求めています。このことを議会用語では「決算の認定」と呼びます。対象となった決算の認定は、一般会計、国保会計、有線放送会計などの6会計です。

議会は、決算審査特別委員会を設けてこの審査を行いましたところ、12月議会において同・委員会（奥名克美委員長）から審査の結果が報告されました。

11年度の決算を 認定

報告の概要は次の通り。

それぞれの決算は、議会の議決の趣旨におおむね沿っており、特に適性を欠くものではなかった。また、収入や支出の結果に間違いはなかったこと。

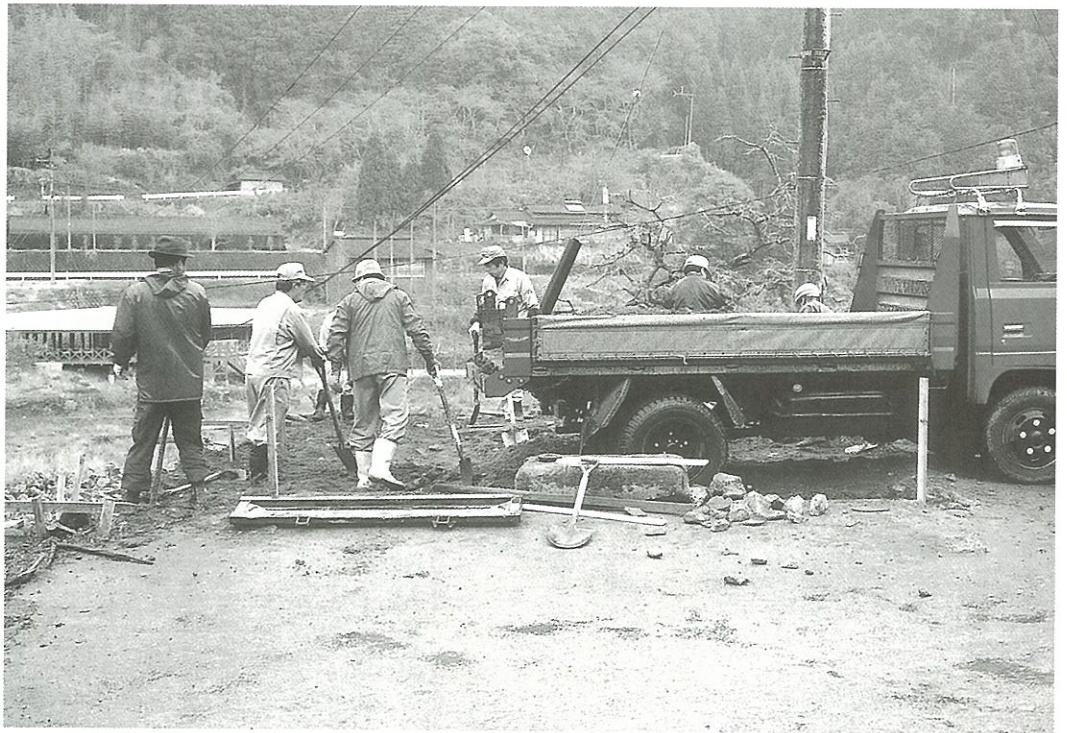
しかし、この報告には改善すべきものや努力すべき問題点に対する意見もつけられていました。

委員会の意見の概要は次の通り。

決算の内容は、町の広報紙「このほろ甲佐」1月号に掲載してあります。

このページは、十二月議会で審議された議題「決算の認定」を紹介します。

意見すべき所は意見する



委員会から、重機借上げを配慮すべきだと意見された部落の区役作業状況

I・T社会を目指している。小・中学校に整備されているパソコンを住民みんなが利用できるか。学校施設への投資ではあるが、学校だけではもったいない。住民に開放すれば投資効果も高まるし、コンピュータ化やI・T社会がどういいうものが理解できる。

⑤消防団員の減少や高齢化・サラリーマン化で、昼間の火災などに不安がある。組織の統合や役場職員による消防組織化などを検討しないか。

⑥各部落は人口の減少や高齢化で区役が難しくなっている。部落の区役を援助するために、町予算で重機借上げを手厚くすることを検討しないか。 ほか

- ①税金や保険税などの滞納が増えている。滞納が減るように努力すべきだ。
- ②廃棄物の不法投棄が多い。不法投棄が無くなるように監視や啓発を強化すべきだ。
- ③小学校や中学校で不登校やいじめが起きている。教育委員会では通学路の暗闇や学校施設を改善したり、学校ではPTAなどと連携して地域活動に参加するなどして地域と一体となった
- ④日本はコンピュータ化や

この報告を受けた議会は、決算審査特別委員会の意見に全面的に賛同して、これをそのまま、議会の意志とすることを含めて、決算は認定することに決定しました。

町営バスの料金改定、値上げも止むなし

一律200円を容認



多くの高齢者が利用する町営バスの車内

町営バスの料金を、200円の一律料金とする条例改正案を議会は容認しました。

提案の理由は、距離を長く乗れば料金が高くなるこれまでの仕組みを、四月以降は、一律200円にして釣り銭の利便性を図り、同時にフリー乗降を導入し、また龍野方面では路線を拡大するという目的からでした。

これに対して、役場のバス停から200円を超えるバス停は、これまで坂谷方面以外にはなく、その他のバス停では実質的に値上げとなることに議会の異論が出ました。その理由は、町営バスには料金収入と維持費との格差が導入時から覚悟されており、この格差は、過疎バスや廃止路線の代替バスという目的からして目

をつむるべきだとするものでした。

しかし結果的には、収支の勘定もある程度必要であり、また利用者の応分の負担増加も許容範囲のことだとして賛成多数で可決しま

した。

四月から一律200円の新材料体系で町営バスが運行されますが、これは、こうした議論の中で値上げを議会が容認した結果のことです。

グリーンセンターの管理

緑川森林組合に任せて良い

乙女地区にある甲佐町グリーンセンター。森林組合が合併することで、センターの管理を新・組合に引き継がせるかどうかの議論が交わされました。

本町の樹芸産業の基地になっているグリーンセンターは、昭和47年の設立当初には当時の甲佐町森林組合に管理を委託し、組合はセリ売り市場の開催などを行っていました。

その組合が平成9年に上益城森林組合に広域合併した時と同様に、昨年12月に更に緑川森林組合に広域合併するから、引き続き新・組合に管理を委託したいとする条例改正案を、町長が議会に提案したのです。

議会では、清和村から宇土郡・市までの広範囲に及ぶ受益者の新・組合に管理を任せるよりも、町内の受益者に限定したグループに任せるべきだとの意見もありました。しかし結局は、グリーンセンターのますますの広域拡大を、管理主体

の広域化に夢を託す形で提案どおり新・組合に管理委託を任せるべきだとして、議会は満場一致で可決しました。

同時に今回の条例改正では、同センターの使用料規定も改正され、セリ売り市場の売上高0.8%の割合額を甲佐町は新・組合から使用料として徴収することになります。



売り上げの0.8%が町に納付されることになったグリーンセンターのセリ売り市

100万円を評価

使用料

町・農政課では、およそ1億2千万円の売上高推計と、これに基づき使用料を百万円と見込んでいた試算も発表しました。

これまでの固定使用料35万円（11年度実績額）に比べると格段の増加です。

新・組合との交渉で、使用料が増加する仕組みに変更したことを高く評価した議会の議決でもありました。

このページは、十二月議会で審議された議題「条例改正」を紹介します。

これだけは 聞いておきたい

論 点

Q & A

このページは、十二月議会の予算審議の中で行われた問答を、要約して紹介します。

また、竜野方面では全区間値上となる。

Q 2 200円の料金設定で収入見込み額をどう試算しているか。また過疎バスの目的は収入を上げるといっても住民の足の確保にあるとも思うがどう考えるか？

Q 1

今回の条例改正案では全区間一律200円の料金設定を考えているが、利用者によっては負担増を伴う地区と負担減になる地区と両面が出てくると思うがどう実態を把握しているのか？

町営バス運賃、 全区間200円に改正

A 1 現在、宮内方面と竜野方面をバス運行しており、宮内方面では18区間の内11区間で値上、1区間で同額、6区間で値下げとなる。

消できると思っている。また、対策として、陸連局や御船警察署と協議して最寄りの場所での自由に乗り降りできるフリー乗降制度を検討中で、少しでも利便性を

Q 2

過去3年間の平均利用者数は、2万1550人で運行収入が、313万円となっており、200円に料金改正した場合には、440万円程度となる。1500円で料金を設定すると年間約の維持、収支状況から見て赤字の状況が、そのまま計上されていくのである程度の収益確保もやむをえず、

今回の改正で現在の赤字収支状況も少しは解消できると思っている。また、対策として、陸連局や御船警察署と協議して最寄りの場所での自由に乗り降りできるフリー乗降制度を検討中で、少しでも利便性を

Q 3

町営バスの利用者は年配者の利用も多く、例えばバスの車内での突発的な怪我等が生じたときには、町はどのように対応するのか？

A 3

乗車中の事故については、対人、対物、同乗者保険に加入してありその対象となる。

“地元からの 購買運動を展開しては”

Q 5

近年、大型店が隣接町村へ進出しており地元の商店においても厳しい状況が続いていると思う。当然、町税への影響も考えられるが、この点を踏まえて地元商工業からの購買力を増やすためにも何らかの運動を展開してはどうか？



めっきりき少なくなった地元商店の購買力

A 5

3年に一度消費者動向予調査をやっており、以前の地元購買率は30%を割っていたが、今回の調査によると30%を若干超えている状況であり、そのような資料も使いながら広報等を通じてアピールしていきたい。

Q 4

インターネット講習用パソコン購入で新たに15台を設置されるが、どのような計画の下に事業を展開されるのか？

IT革命で450名の パソコン受講生を募集

A 4

今回文部省の100%補助により学習活動支援整備事業として県下で2000台、本町では15台を購入しようとするものである。13年度中に450名の受講生を募集しながら進めるもの。講習会場については、中央公民館や学校施設を利用したい。

公園にトイレの設置を！

Q 6

中甲橋グリーンパークや多目的運動広場についてはトイレの設置が必要と思うが、どう対処されるのか。

A 6

中甲橋グリーンパーク公園については、現年度予算で今年度中に着工したい。

また、営林署跡地の多目的運動広場にも当面3月までのトイレのリース料の経費を今回計上してある。

Q 7

甲佐10マイルマソンは今回で25回目を迎えたが特別招待、招待競技者の欠場もあり、残念に思う。どういう事情によるものか。また今後の大会運営において大会の予算も厳しくなると予想されるがどう考えているか。

甲佐10マイル 今後の運営は大丈夫か？

A 7

招待競技者を決定する際は、4週間前に行くが欠場と分かるのがだいたい3日前になるので、新聞報道とも食い違いが生じてくる。また、運営費については、町からの補助金プラス協賛金で現在まで対応してきたが、企業においても厳しい状況下であり新年度の予算については、慎重にさらに細かく検討していく必要があると考えている。

Q 8

今回、ふるさと創生事業費として、やな場周辺測量設計、やな場改修設計委託料が、予算化された。どういう内容になっているのか。

A 8

やな場改修については、浄化槽が老朽化し、浄化能力が落ち異臭が客室まで入ってくる状況であった。この問題は応急処理をして補助事業での取組を検討した際に、採択になるには

全体的な整備計画の中での位置付けが必要なので、当該地周辺の測量と合併浄化槽、厨房を含めた計画を行い、13年度の補助事業採択に向けた準備を進めるための経費である。

やな場改修設計委託を予算化！



合併浄化槽、厨房などの改修を計画中の“やな場”

Q 9

水道老朽管 更新事業に 2402万円

老朽管更新事業に2402万円の施設改良工費を計上しているがどういった内容になっているのか。

A 9

この事業は、先の臨時国会で景気対策として4兆8000億円の補正予算が通過し本町では水道管の老朽管石綿管の更新を要望していた。国から4分の1の補助を受けて実施するが、5カ年で計2億5000万円の事業計画を立て12年度から進めていく。本年度になって豊内地区と横田地区で20数件の修理を行ったが、修理が多かった箇所から、まず本管の口径が大きいものから更新を計画している。

このページは、十二月議会の予算審議の中で行われた問答を、要約して紹介します。



一般質問

答弁

高木議員

今、耕地課サイドで行われている中山間地域総合整備事業の中で、下豊内農道の計画があるが、これは町長が過去に農道整備を行うとの答弁があった豊内農道と理解して良いか。

町長

以前に要望があっていた免ノ山開発については、まず農道を整備する必要がある。このために中山間地域総合整備事業で計画し、整備して行きたい。

高木議員

免ノ山開発を行う場合は、農道とは別な主要道路が必要だと思うが、どうか。

町長

計画の中で、その点は出てくると思う。

高木議員

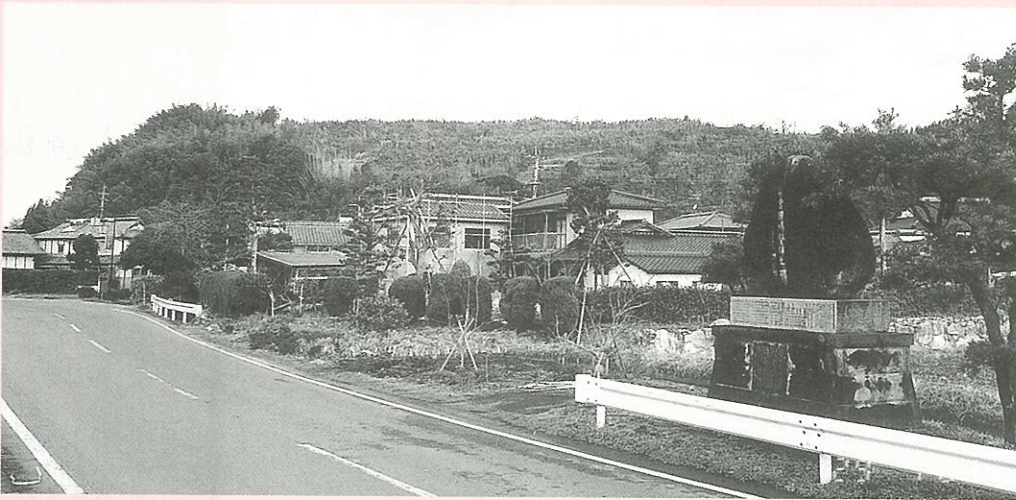
下豊内農道整備は、今、どのような状況なのか。

高木英吉議員

耕地課長

県営の整備事業の中で下豊内地区の農道整備の計画を進めている。今用地買収に努めている状況である。时期的には、本年度に測量を行い、来年度に買収を行いたい。

下豊内農道整備と免ノ山開発を聞く



農道整備を含めた開発が計画段階に入った免ノ山

役場庁舎建設問題

その後はどうなったか

高木議員

先の議会で庁舎建設に向けて検討会を作るとのことだったが、その後どうなのか？

助役

町長の指名で私と職員8名で役場庁舎内だけの検討常任委員会を設立した。この委員会は、今後論議される場合の内部的資料作りを中心としてものだ。

高木議員

近隣町村の庁舎建設の状況はどうなのか？

チャイルドラインと甲佐小周辺の整備を聞く

高木議員

6月、チャイルドラインについてふれたが、どうなっているのか？

教育長

子供の悩み、相談業務については、熊本県警の青少年課、教育事務所はその仕事に専任の人がいる。本町としては、その研究をした

高木議員

先日行われた地域用水対策事業の会議の中で、甲佐小学校の上流地点に水と親

しむ公園の建設の計画があるという説明の中で、甲佐小学校長、PTAの代表より、是非甲佐小の敷地内に子供たちが自然にふれあう場、水や生き物と親しむような場所をつくって欲しいとの要望があったがどうなっているのか？

耕地課長

県としては隣接地の用地買収は、多額の費用を要するので、要望に沿った方向で進めて行く。今後、教育委員会と協議して行く。

総務課長

郡内で一番遅れて庁舎問題を検討し始めた所である。

高木議員

県は町村合併を推進している。仮に広域的に合併した場合、また、町民サイドのサービスの上でも庁舎建設を進めるべきでは？

町長

合併の問題はかなり時間がかかる。いろんな事を視野に入れながら庁舎建設に取り組みたい。

中学校の教育現場は どうなっているか

北畑常博議員

北畑議員

中学校の整備で便所の補正はされた。しかし現実的には授業は受けないで、勉強の妨害をした子がいたが、それに対処はしたか。また先生達の悩みを聞いたか。

教育長

直接的にはやっていないが、学校に行き、校長、職員を激励し対応するようお願いした。

北畑議員

教育長の激励は、命令ではないのか。1万3000人の上の教育長ならば、愛情のある指導をするべきだ。

教育長

生活習慣については、基本的に家庭が中心にするべきで、それを補佐している。今回事件があったが、これを契機として、その辺の大切さを私からも、学校か

らも申した。

転校問題を ただす

北畑議員

転校の問題で、ある所から三月まで置いてくれと相談があった。相手の事情も聞かないで一方的に、住所を移したら出来ないと言われた。やはり聞くところは聞くのが努めではないのか。

町長

子供を取り巻く環境をしっかり把握して対応すべきである。

教育長

転校は、普通では住民課を通して教育委員会で手続する。今回は電話でのやり取りであったので、私ども



午後 4 時30分を過ぎて、和やかに下校する甲佐中の生徒

の方で配慮不足で後日対応した。また弾力条項を適用し、しばらく元の学校に通学を認める法的な措置も終了している。

北畑議員

これに対して対応のまずさがあったと思うが。

教育長

私の思い違いであった。期日の記憶誤りです。

学校教育課長

私としても対応の仕方を反省している。

住宅政策で

人口増を図るべきでは

北畑議員

甲佐町を守るには、人口増をするべきだ。その上で税金の増収があり年寄りに還元する。その為には若い世代に応援してもらう他に術はない。

町長は公営ギャンブルはだめだと。その代わりに住宅政策で人口増を図ると言われた。この辺りで実行するべきではないか。

町長

道路は、人口増には大切なものだと思う。

助役

町の活性化のためには人口増の対策が重要である。町としては住宅のマスタープランにのっとった支援対策をしていかなければならない。

収入役

人口増は大切な問題だと思ふ。

親しみのある緑川を

北畑議員

私どもは母なる川、緑川の水で産湯を使い、青年時代も緑川と過ごした。今の子供は緑川を利用していない。本当に親しみのある母なる川に近付けるべきではないのか。

町長

甲佐町は一級河川緑川を有しており、安全で安心して遊べる川づくりをしなればならないと思う。

北畑議員

川の価値は山林があり森林があって、森の中で微生物が生まれ、それが川に流れて水生動物が生活し、魚

町長

が育ち海藻も生える。そういう大切な緑川があるが、ここ14、15年のうち鶴の瀬堰は何回修理されたか。

町長

鶴の瀬堰、そしてやな場の隧道については、私も無知であった。先日指摘を受けて視察し、その大切さがよくわかった。

介護保険

認定を受けた人の4割がサービスを受けていない

佐藤義郎議員

佐藤議員

480名の方々が介護認定を受けたが、内326名の方が在宅サービスを受けている。その中で約4割の人が、認定は受けたが、サービスを受けていない。

町長

4月からスタートしたが、今、実態調査を行っている。在宅で認定を受けたがサービスを受けていない人がいる状況は、もっと調査した

い。

佐藤議員

町長

社協が担当している、在宅介護者69名の内ほとんどの方が受けた認定どおりにサービスを受けていない現状は、1割負担という大きな問題点がはっきりした。

5段階に分けてサービスが行われている。本人、家族の希望によって選んでおられる。できることは自分

佐藤議員

介護保険料

金について、本町では、第1段階1640円から5段階4930円に5つに分けてあるが、その中で約9割の人が非課税の生活弱者であり、年金か

町長

達でやるのが、自己負担を軽減するということを選びになっている。免税をやる必要がある。

町長

らの天引をされている。こういう方々に、減免措置・免税をやる必要がある。認定者の1割負担や保険料についての減免措置をもっと検討されて今後は、国に対して改善を要求すべ

佐藤議員

現在、国の方針に従って半額の軽減が図られている。考えるべきだ。

町長

国において、3年ごに見直しを行うということがあるので、私も、国・県に対し問題点を申し上げたい。

町長

十分に把握し対応したいし、良好な環境をつくりたい。



ボランティア・スクールで介護を体験する小学生 (写真提供=社会福祉協議会)

いじめ、不登校、学力低下の教育問題

子どもの心と学校の状態

実態をつかんでいるのか

佐藤議員

現在、新聞、テレビによると、学校教育現場では、校内暴力(いじめ)、不登校、学力低下等、いろいろ諸問題が、報道されている。本町においても問題が起きているが、実態を把握しているか?

教育長

本町でも本年度において校内暴力事件が、発生した。また10数名の生徒が、不登校となっている。生徒のメンタル面での要素が大きい。

佐藤議員

生徒の学力の低下の問題でも、半数以上の生徒が授業が理解できないと聞く。保護者も塾にやっている様だが?

教育長

学年ごとに、生徒、児童の学力を調査して、年

間の授業計画を立てて実施している。

学校教育課長

小学生で約1割、中学生で3割の子供が塾に行っている。その外にも家庭教師も呼んでいる現状報告もある。

佐藤議員

これらの問題の基本は、子供の心の状態を理解し、学校の状況をつかむことであり、諸問題の底流にある実態を十分に検討する必要がある。

教育長

生徒、児童の実態を



ボランティア・スクールで介護を体験する小学生 (写真提供=社会福祉協議会)

県財政危機がもたらす影響 町の事業の削減、廃止があるか

山内 勲議員

山内議員

県財政の危機的状況が、報道されている。バブル経済の崩壊を背景にした政府の景気対策に追随し、道路網の整備なり箱物建設という公共事業の結果、莫大な県債の発行となり、基金も



のき並み減額が予想される県の補助金

にはどんな影響があるか。
町長 御指摘の県の財政健全化計画による町への影響は大きいと予想している。
発表されているように、平成11年度末で1兆9620億の県債の残高で、平成13年度予算は300億円を超える財政不足といわれている。特に地域財政計画では、平成13年〜17年までで1800億円の財源不足といふ。
平成13年から3年間は、聖域をなくし、見直すという。受益者負担の見直し、地元負担を原則とするだろうといわれている。
県の補助金も50万円以下は廃止するか、補助金のあり方の見直しがいわれ、建設課、耕地課、環境衛生課の補助の削減、結果は町の負担が増えることになりそう。
町としても対策を講ぜねばならないと思う。

行革や財源づくり 真剣さと果敢さを求める

山内議員

建設課や耕地課などの身近な、具体的な予算への影響を具体的に知りたい。

総務課長

町長の説明のとおり、大変きびしい予算編成になると思われる。

具体的な点で関係課に概略を尋ねると、まず建設課の単県補助が10%カット。農政課の林道関係で22%の補助が13%に減額。

耕地課関係は、平成12年

度の中山間総合整備事業は10%カット。なお企画は過疎バスの県補助金が心配といっている。
環境衛生課の合併浄化槽事業は、県の1/3の補助金のうち10%カットではないかといわれている。
逆にパソコン講習会のソフト部分についての補助は100%補助という情報もある。
いずれにしても、まだ確定ではないが、補助金はの

表紙の記事

熊本営林局(当時)は大正3年、内大臣の国有・原生林開発のために林道開設に着手。内大臣から42、55キロメートルの森林鉄道が完成して、昭和2年、豊内に貯木場が開設された。
矢部事業所の文献では、機関車が導入されるまで、そして戦中戦後の燃料不足・資材不足の時代には、牛や馬、それに犬までが空車引きの大役を担ったとある。
(次ページへ続く)



山内議員

本町の財政状況は、経常収支比率は80%前後で推移しており、決して健全とはいええず、財政構造は硬直化していると思う。だから昨年度から、町の財政健全化

を目指した、第三次行政改革大綱の実施と、これと並行して、いわゆる活力ある町政を築くための自主財源策に真剣にかつ果敢に取り組んでもらうよう、町長と執行部に強く要望する。

介護保険の保険料・利用料など

- 1、低所得者の保険料・利用料の免除・軽減を図ること。当面緊急に低所得者の在宅介護利用料を3%に引き下げること。
- 2、要介護認定において、身体機能偏重ではなく、本人の総合的な実態、住環境、家族の状況及び意志など介護の必要度の総合的な状況に基づき認定方法に改めること。
- 3、介護保険における国の負担割合を50%に引き上げること。

ほか

制度の見直しを要望

十二月議会では3件の陳情が採択されました。この内、JA上益城の組織を上げた「農産物の緊急輸入制限措置（一般セーフガード）の発動に関する陳情」と、熊本県社会保障推進協議会からの「介護保険の改善と国の財政措置を求める陳情」については、議会は陳情の趣旨を妥当と認めて採択し、国に意見書を提出しましたので、紹介します。

輸入急増による損害作目

一般セーフガードの発動を要請

- 1、輸入急増により重大な損害が生じている作目については、速やかに「一般セーフガード」を発動するよう手続きを行うこと。
- 2、次期WTO交渉においては、農畜産物の特性を踏まえ、輸入急増の事態に機動的・効果的に対応できるように、「一般セーフガード」の仕組みについて見直すこと。

セーフガードとは

世界貿易機関（WTO）は、貿易の自由化を基本原則にしていますが、輸入の急増から各国が自国の産業を守るための権利も認めています。この権利が「セーフガード」であり、安全装置の意味です。

傍聴席から一言

あゆみ 鮎緑の風呂を 利用しています



岩下一啓助

私は「風呂」が大好きで、保健福祉センター「鮎緑」へよく入浴に行きます。「鮎緑」の浴場は施設が大変立派です。天井は高く、湯はきれいで、入浴料は200円と格安で、設備もすばらしいと思います。その割に入浴利用者は少ないように感じます。それなりの理由を考えてみました。

まず、サウナがないので、青・壮年の方々の利用が少なくなっています。また、浴室の照明が暗く、足元の照明が少なく、更衣室の照明も暗く、利用者が少ない理由の一つです。また、浴室の清掃が不十分で、利用者から苦情が寄せられています。また、浴室の清掃が不十分で、利用者から苦情が寄せられています。

「町民の皆さん、立派な施設です。もっと利用しましょう。施設の恩恵を受けたいと損ですよ。」

表紙の記事

前ページからの続き

そうした手段で内大臣から搬入されたかつての甲佐貯木場は広さが2町1反あり、木材がきれいに映え積みされ、競売りを待った。映え積み山の山と山の間のスペースは子供たちの格好の遊び場でもあり、大人たち

にとつては貴重な燃料を求めて、映え積みの表皮を剥ぐ作業場でもあった。国産材の需要は産業構造の変換により昭和48年をピークに年々減少し、甲佐貯木場も平成4年、長い歴史に終わりを告げ、閉鎖された。

て本町側が所有権を取得し、運動広場に様変わりしたことは、本紙・既報の通りです。

羽ばたけ子供たち

縁側につるした鳥カゴを眺めていたら、息子が「小さなカゴの中ばかりでは小鳥がかわいそうだから、自然に返しては」と私に言った。息子の思いやり

後記

この春、学校を巣立ち進学、就職へと旅立つ多くの子供たちが、あるときは一羽になることもあると思う。しかし、人間は小鳥とは違う。雄々と空高く、力強くはばたくことを祈る。

編集

か？と心配した。